

Library Times

9月号
(Vol.0185)

八戸で見られる世界のムナカタ

劇作家の寺山修司に美術家の奈良美智と、世界的アーティストを輩出してきた青森県。その先駆者こそ板画家の棟方志功ではないでしょうか。幼少期に将来は「セカイイチになるッ」と言った志功は、青年期に雑誌『白樺』の口絵に掲載されたゴッホの《向日葵》に打ちのめされ、喜び、騒ぎ叫んだと自伝で語っています。

芸術家としては、板画の道を歩み、板の素材を生かし、力強い構図と繊細に彫り込んだ作品は海外でも大きく評価されました。八戸市公会堂では、今も志功が手掛けた^{どんちよう}緞帳（舞台の垂れ幕）を見ることができます。今年で棟方志功没後50年。この秋は芸術の秋なぞいかがでしょう？



参考資料：『棟方志功』 棟方 志功／著（日本図書センター）

今月の1冊

『図解がんとお金の話』

黒田 ちはる／著（494ク）

情報センター・一般コーナー

——避けることができない

生活といのちを守る大事な話



今や2人に1人がかかるといわれる病気、がん。がんと診断された時、仕事は？ 生活は？ そして治療費は？ なかなか人に相談できない「がんとお金」の話を元看護師のF Pが事例と共に解説。

※イラストはイメージ画像です（本の表紙ではありません）



おすすめCD

新着コーナーからおすすめのCDをご紹介します！ その日の気分に合わせて、いろいろなジャンルのCDを聞いてみませんか？

『ノクターン全集』

ジョン・フィールド／作曲、アリス＝紗良・オット／ピアノ（131フ）

ベートーヴェンと同じ時代に活躍した作曲家、ジョン・フィールド。ショパンに大きな影響を与え、ノクターンの創始者でありながら、現代では知る人ぞ知る作曲家をアリス＝紗良・オットが掘り起こす。



おすすめDVD



映画やアニメ、趣味など話題のDVDをピックアップ！

子どもから大人まで楽しめる1枚をご紹介します！ 館内での視聴も大歓迎です！

『マイスマールランド』

川和田 恵真／監督・脚本（778. 1マ）



幼い頃から日本で育ったクルド人のサーリヤ。ある日、家族の難民申請が不認定となるや彼女の日常は一変、好きな人と自由に会うことすらできなくなる。ここにいたいと願うこと。それは、罪なのだろうか？



おすすめ図書

読み聞かせや学習に役立つ資料を毎月1冊ピックアップ！

スタッフがおすすめする児童向けの本をご紹介します！

『ふわふわことばちくちくことば』（全3巻）

深谷 圭助／監修（80フ1～3）

相手の心に優しい「ふわふわことば」と相手の心が痛くなる「ちくちくことば」。友達や家族、お出かけの場所でかけたい言葉はどっち？クイズ形式で育む思いやりとコミュニケーションの本。



●●● 展 示 ・ イ ベ ン ト 情 報 ●●●



「昭和ノスタルジィ」

◇カウンター前展示コーナー：8月30日（土）～10月13日（月）



「主役はシニアになってから」

◇カウンター前展示コーナー：8月30日（土）～10月13日（月）



「ほんの定期便：宇江佐真理」

◇特別展示コーナー：8月30日（土）～10月13日（月）



「おとの定期便：昭和ノスタルジィ」

◆日時：9月13日（土）、27日（土）10：00～18：00



「本のまち八戸ブックフェス2025」

◆日時：9月28日（日） 10：00～15：30

場所：はっち1F ギャラリー1

アンケートにご回答いただいた先着100名様へ特製グッズをプレゼント。

※図書情報センターの公式X（旧 Twitter）（アカウント名：@8eki_lib）からも
展示・イベント情報のほか、「分類男女」や「駅でカンヅメ」などのオリジ
ナルコンテンツを発信しています。ぜひご覧ください！



図書館

de 応援！

VANRAURE
Hachinohe Football Club Since 2008



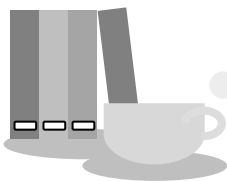
図書館から、ヴァンラーレ八戸や東北フリーブレイズの活躍を発信します。



9月のホーム戦は6日（土）にアスルクラロ沼津、20日（土）に福島ユナイ
テッドFC、26日（金）に鹿児島ユナイテッドFCと対戦します。そして石
崎監督と澤上竜二選手が7月のMVPに選出！ 破竹の勢いが止まりません！

いよいよシーズン開幕！ チームの主将は生江大樹選手、副主将に川村一希選手
と米山幸希選手が就任しました。9月のホーム戦はお休みですが、氷上練習を
見学しませんか？ 練習スケジュールは公式HPからご覧いただけます。





ホッとひと息 スタッフコラム

おんでやあんせ らいぶらりい

第184回：思考がひとつ転がるとき

気づけば、A I が日常にすっと馴染んできました。調べものや資料づくりなど、ふとした場面で使うことが当たり前になりつつあります。「星新一賞」では、ほぼA I が書いた作品が最終選考に残ったと聞き、驚いたのを覚えています。

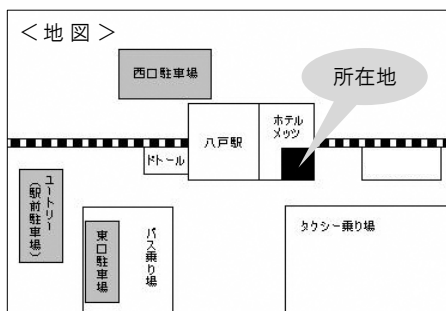
最近では、仕事の途中でアイデアが浮かばない時、A I に話しかけています。自分の癖とは違う視点を示してくれることもあり、思考の整理に役立っています。

そっと寄り添ってくれる静かな相棒、という感じでしょうか。距離が近すぎず、構えずに使える丁度良い関係が心地良く感じられます。何か特別な存在というわけではないけれど、頼る場面が少しずつ増えてきました。たまに考えの流れをかえるきっかけになってくれることもあります。これからも、必要な時にだけ話す、そんな付き合い方が続きそうです。

——最後に、お気づきでしょうか。実は、このコラムは全てA I が書いたのです。

※本コラムはタイトル・本文ともに、スタッフが設定した条件下でMicrosoft Copilot が生成しました。

*** 八戸市図書館センター 利用案内 ***



○開館時間

平 日 10:00～20:00

土 日 祝 10:00～18:00

○休館日

9月1日(月)、8日(月)、16日(火) 22日(月)、
24日(水)、29日(月)、30日(火)

○貸出

図書・雑誌 8冊まで(15日以内)

A V 4点まで(15日以内)

○お車で越しのお客様へ

地図  部の駐車場に限り、1時間の無料駐車券を発行いたします。

希望のお客様は、お手数ですが、お帰りの際に駐車券のご提示をお願いいたします。

【お問合せ先】TEL (0178) 70-2600